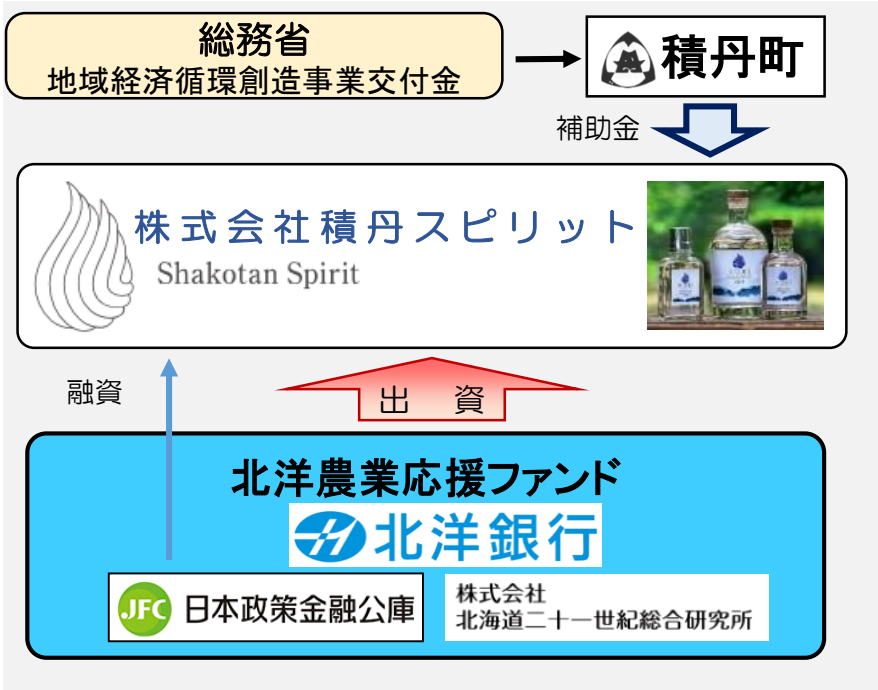


# ファンド活用による地域間を超えた共創の深化 ～積丹GINプロジェクトへのステークホルダーの創出～

- 積丹町は、豊富な水産資源を有し、夏の繁忙期には多くの観光客が訪れる一方で人口減少や高齢化が進み、耕作放棄地が増加するなど地域課題を有していた。
- 耕作放棄地や未活用資源を活用した新プロジェクトに対し、ファンドによる支援を通じて協働体制を構築。
- 主体的に地域と協働し、地域金融機関の情報、ネットワークを活用してステークホルダーを創出。地域広域連携による共創の深化を実現した。

## 積丹GINプロジェクト

- 耕作放棄地において積丹半島産のハーブなどボタニカルを栽培。ボタニカルを香りづけに用いて、地域ならではの風味を表現したクラフトジンを製造するプロジェクト。
- 2016年から3年間、積丹町が内閣府の地方創生推進交付金を活用して調査・研究、2018年3月㈱積丹スピリットを設立し事業化に至った。
- 当行は、事業構想段階から関与し、ファンド出資のほか、販路拡大支援や地域の観光資源としてモニターツアーなどを実施。



This section features a collage of project activities and photos, organized into two columns. The left column focuses on 'Regional Product PR & Sales Expansion Support' (地域産品PR・販路拡大支援), featuring the 'North Afterthought 5 Towns Fair' (北後志5町村フェア) and an 'Information Bazaar' (インフォメーションバザール). The right column focuses on 'Tourism Revitalization Support' (観光振興支援), featuring the 'Tourism Agency "Regional Tourism New Discovery Project"' (観光庁「地域観光新発見事業」) and a 'Cruise Ship Tour Creation Support for Fam Trip' (クルーズ船ツアー造成に向けたファムトリップ). Photos show product displays, fair attendees, and people on a boat. A caption at the bottom identifies the locations: Shikotan Town, Oshima City, Nemuro City, and Iwanai Town (積丹町・小樽市・余市町・岩内町).